

Instruction for Participating in a SCIS&ISIS2020 Workspace in Slack

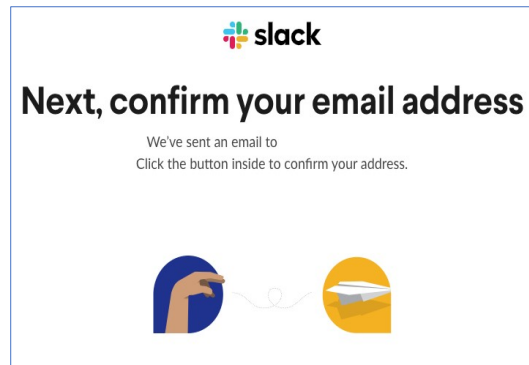
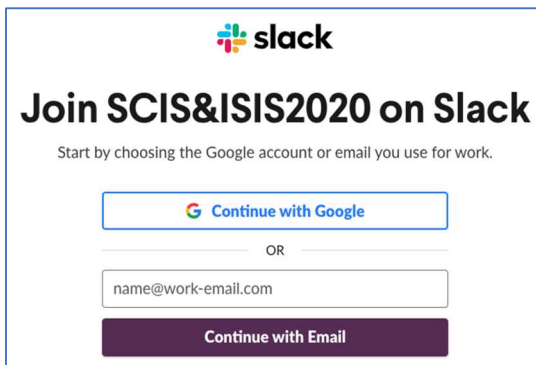
26 Nov. 2020

SCIS&ISIS2020 Online System Committee

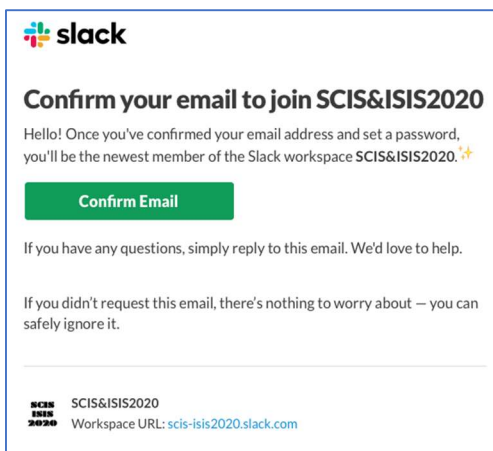
SCIS&ISIS2020 では、セッション外でのディスカッションを促進するために Slack で SCIS&ISIS2020 ワークスペースを立ち上げました。セッション毎にチャンネルを用意しますので、発表者・司会者・興味のある人はチャンネル登録してディスカッションにご活用ください。

1. SCIS&ISIS2020 ワークスペースへの参加方法

1. メールでお知らせした URL にアクセスしてください。
2. 左図のような画面が表示されます。Google アカウントを利用するか、メールアドレスを入力してください。メールアドレスを入力し、下のボタンを押した場合、右図のような画面が表示されますので、メールを確認してください。

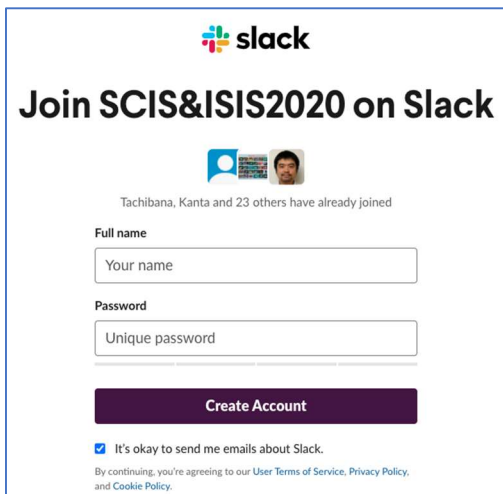


3. 「メールアドレスを確認して SCIS&ISIS2020 に参加する」という件名のメールが届くと思います。本文中の「[ここをクリックして続行](#)」をクリックしてください。



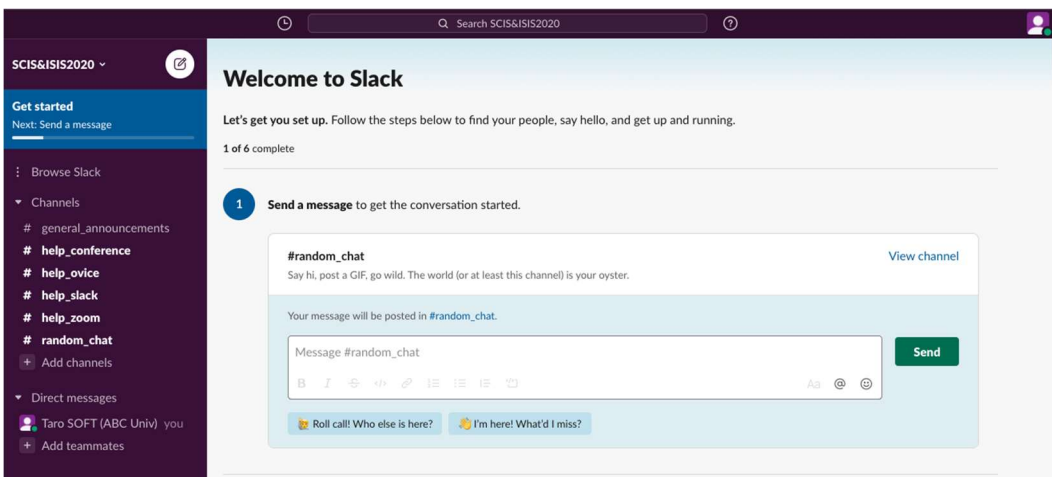
4. 以下のような画面がブラウザに表示されます。SCIS&ISIS2020 ワークスペースにて使用する名前を記入し、パスワードを設定してください。名前は、「Name (Affiliation)」にしてください。設定後「ア

アカウントを作成する」をクリックしてください。



The image shows the Slack account creation page for the workspace 'SCIS&ISIS2020'. At the top, it says 'Join SCIS&ISIS2020 on Slack'. Below that, it indicates that 'Tachibana, Kanta and 23 others have already joined'. The form includes a 'Full name' field with the placeholder 'Your name', a 'Password' field with the placeholder 'Unique password', and a 'Create Account' button. At the bottom, there is a checkbox for 'It's okay to send me emails about Slack.' and a note: 'By continuing, you're agreeing to our User Terms of Service, Privacy Policy, and Cookie Policy.'

5. ブラウザ上に以下のような画面が表示されます。設定ステップに関しては、2~4 を行っていただくと今後スムーズにチャットが使えるようになると思います。Slack を始めて使われる方は、5 はスキップしましょう。



6. 左側のメニューに「チャンネル」と「ダイレクトメッセージ」があります。「チャンネル」は、トピック毎に設定されています。

general_announcements – 一般的な告知に使用します。セッション主催者の方で、セッションの宣伝をしたい方など、こちらのチャンネルをアナウンスにご利用ください。

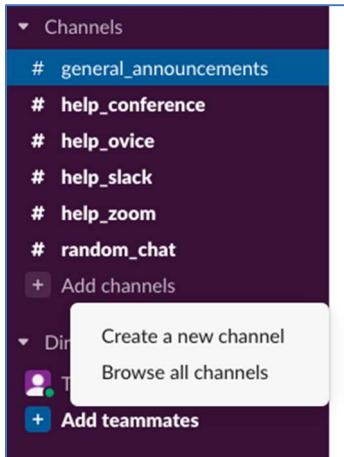
help_conference – 会議に関するご質問をお書きください。実行委員がお答えします。

help_ovice, # help_slack, # help_zoom – oVice, Slack, Zoom に関するご質問をお書きください。実行委員がお答えします。

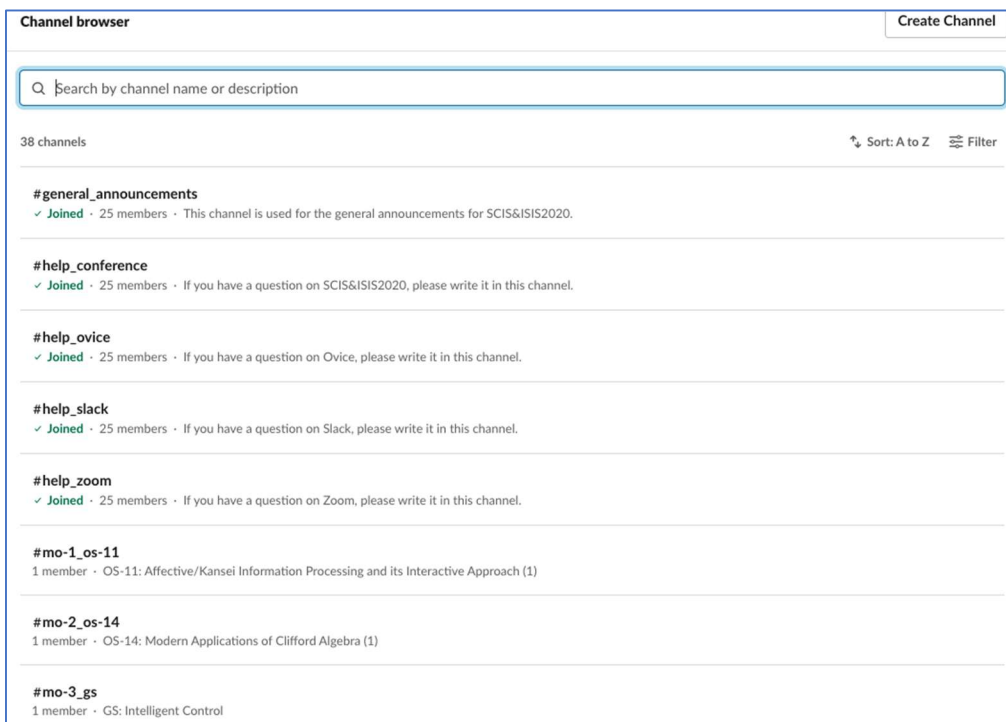
random_chat – 参加者同士の雑談用です。このチャンネルを自由に使ってコミュニケーションを取ってください。

2. チャンネルの参加方法

1. セッション単位のチャンネルは既に用意されていますが、表示されていないので参加できるチャンネルリストを確認してください。左メニューのチャンネルリストの一番下に「チャンネルを追加」というリンクがあります。それをクリックすると、「チャンネルを作成」と「すべてのチャンネルを参照」を選択することができます。すべてのチャンネルを参照」を選択してください。

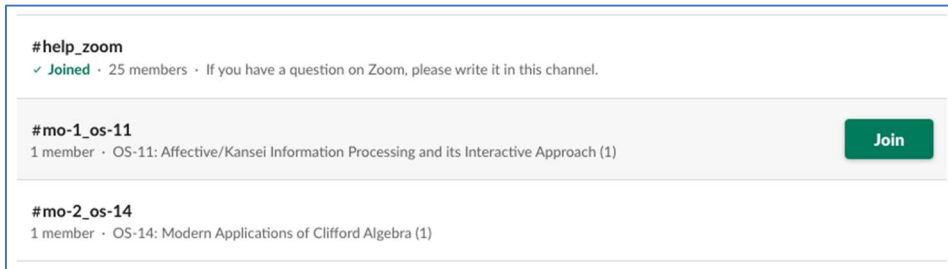


2. 利用可能なチャンネルの一覧が表示されます。セッションの場合、チャンネル名にはセッション番号が使用されます（例：“# mo-1_os-11”はMo-1 OS-11 のセッション）。また、Plenary Talk のチャンネルもあります。

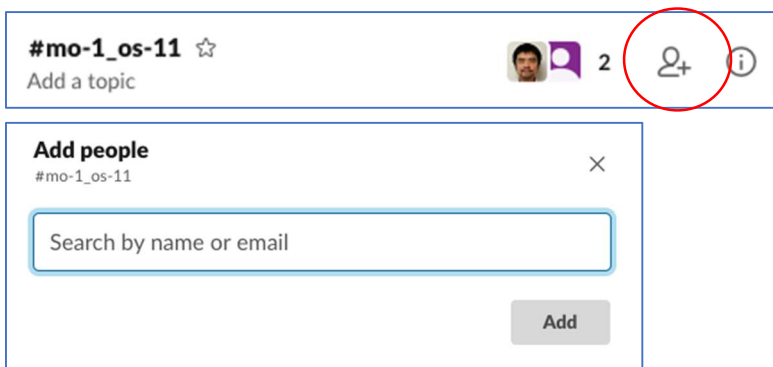


3. 自分が発表するセッション、気になるセッション、何かしら関係しているセッション、様々なイベントのチャンネルには、自由に参加してください。参加方法は、チャンネル一覧画面でチャンネル名にカーソルを重ねると「参加する」というボタンが表示されます。それをクリックするとチャンネルに

登録することができます。また、チャンネル名をクリックすると、過去のチャット内容と「**チャンネルに参加する**」ボタンが表示されるので、それをクリックしてください。



4. チャンネル画面の右上に、人形+プラスマークのアイコンがあります。そちらをクリックするとチャンネルにメンバーを追加することができます。もし、司会者や OS の企画者であれば、発表者や関係者を追加し、セッションの発表時間以外でもこのチャットを利用して議論を深めていただければ幸いです。



5. チャンネル内で、特定のユーザに声をかけたい際は、「@」の後にユーザ名を書き込んでください。これにより、特定のユーザに注意を引いてもらえるようになります。「@channel」をメッセージの冒頭に書き込むことで、そのチャンネル内の全員に通知することになります。@による通知がない場合、チャンネルの更新は、チャンネル名の太文字で判断することができます。

3. 積極的に利用する方法

ブラウザから Slack を利用する場合、通知などに気づきにくいと思います。デスクトップアプリやスマートフォンアプリをインストールすることをお勧めいたします。

<https://slack.com/downloads/>

また、関連する人をどんどんチャンネルに招待することで、議論も盛り上がり易くなると思います。当該セッションの前後でもご自由にお使いください。